

ジョルダン ビジネスレポート

2022.10.1 ▶▶ 2023.9.30



JORUDAN

MaaS事業の拡大により観光・旅行を通じて地域創生、 日本経済活性化への貢献を目指す

2023年9月期は交通サービスの領域で「MaaS」の流れがさらに進展

主要サービスである「乗換案内」の発売から今年で30年になります。その間、PC、インターネット、ガラケー、スマホという流れに対応した機能拡張を行いながら成長を継続し、今では月間検索回数2億回以上、有料会員数及び取り放題サービス等の月間利用者数が合計18万人と、多くの方々に広くご利用いただくサービスとなっています。

当期は、1世帯当たりのインターネットを利用した支出の増加、人々の移動需要の回復・増加などを背景に、交通サービスの領域においてもMaaS（Mobility as a Service：移動のサービス化）の流れが進展する状況となり、当社グループにおいても、この市場環境の変化に対応した事業基盤の整備に取り組みました。その結果、売上高では乗換案内事業及びハードウェア事業が大きく増加し当社グループ全体では前期比13.3%の大幅増収となり、売上増に伴い営業利益も黒字化に至りましたが、経常利益段階では為替差益の減少の影響により減益、当期純損益では減損損失の増加の影響から損失が発生しています。

2024年9月期においては、業績の回復を目指し、引き続きMaaSの事業展開をさらに積極的に進めるとともに、人々の生活や企業の活動を支援する新たなサービスの提供に取り組んでまいります。

MaaSプラットフォームの構築を目指し社外連携を模索

当社グループでは、世界的なMaaSの流れに注目し、日本版MaaSプラットフォームの構築を目指して自治体・交通事業者・サービス事業者などと連携しながら、モバイルチケット販売、交通サービスに関する実証実験などに取り組んでいます。

MaaS拡大策の一環として2019年に開始したモバイルチケットは2023年9月時点で75事業者、273券種まで取り扱いを拡大しており、チケットの種類、販売枚数とも着実に増加しています。また政府・自治体との連携についても、直近では2023年10月に沖縄県八重山地域、静岡県熱海市において実証実験を開始し、新しい交通サービスの可能性を模索しています。

「JorudanStyle3.1」を活用し、交通事業者や自治体へのサービス提供を拡大へ

当社では、公共交通の運行・接近情報や混雑情報の提供、公共交通への乗車、各種施設への入退出、そこに至るまでの検索・予約・決済をワンストップで実現するサービスとして、まちづくりクラウドサービス「JorudanStyle3.1」を提供しています。

バスの運行・接近情報のサービスとしては、位置情報だけではなく、運転手の動作と連動することにより運行側の利便性を向上させる機能も提供することで、導入の拡大を目指しています。また、IoT機器でのエッジ処理による画像解析を用いて混雑状況を判断する機能の提供も行っています。2023年3月からは、神戸空港と関西国際空港を結ぶ高速船「ベイ・シャトル」において、顔認証機能を含む当社の乗船システムが導入され、多くの乗客に利用されています。今後も、この「JorudanStyle3.1」を活用し、交通事業者や自治体に対して積極的に提案していくことで、街なかをより便利にするサービスを広めていきたいと考えています。

AI技術の活用により「乗換案内」のさらなる進化を目指す

生成AIをはじめとするAI（人工知能）技術の急速な高度化・実用化に伴い、ICT関連市場も大きな転換期を迎えようとしています。乗換案内事業についてもAIが経路検索の機能・サービス・競合状況に大きな変化をもたらすことは必至であり、私たちも本当に正念場に来たという認識を持っています。

当社としては、AI技術の活用により「乗換案内」をユーザーがより使いやすいものにしていくことが課題であり、変化の方向性としては現時点で音声認識・音声合成技術の進展を踏まえた音声対応を想定しています。従来から音声認識システムの活用について検証を進めており、2023年11月には、話せるチャットアプリ「HANASON（ハナソン）」の提供開始に至りました。今後は、「乗換案内」のさらなるサービス拡充などにつなげていければと考えています。

引き続き「移動に関するNo.1 ICTカンパニー」を目指してまいりますので、今後ともご支援・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

連結財務諸表ダイジェスト

連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前連結会計年度 2022年9月30日	当連結会計年度 2023年9月30日
資産の部		
流動資産	4,456,386	4,134,357
固定資産	1,365,655	1,570,342
資産合計	5,822,041	5,704,699
負債の部		
流動負債	830,173	992,865
固定負債	22,447	51,516
負債合計	852,620	1,044,381
純資産の部		
純資産合計	4,969,421	4,660,318
負債・純資産合計	5,822,041	5,704,699

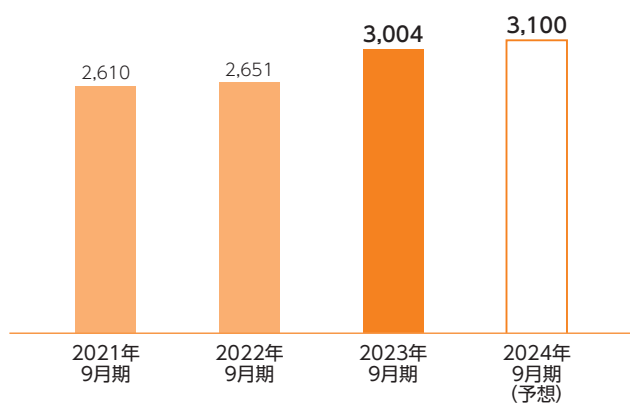
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	前連結会計年度 自 2021年10月1日 至 2022年9月30日	当連結会計年度 自 2022年10月1日 至 2023年9月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	256,081	158,489
投資活動による キャッシュ・フロー	△344,684	△430,405
財務活動による キャッシュ・フロー	△70,661	△110,433
現金及び現金同等物の 期末残高	3,602,502	3,271,817

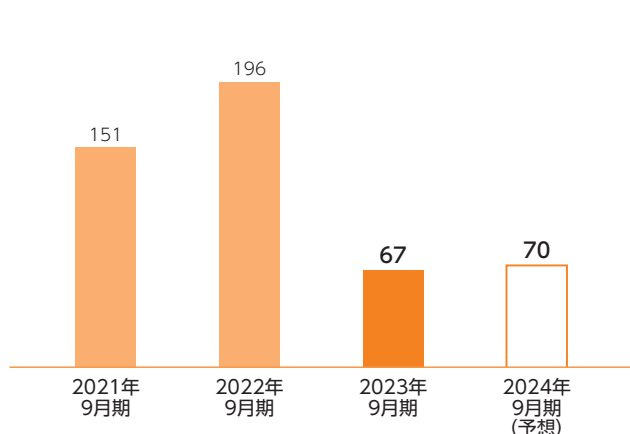
売上高

(単位：百万円)



経常利益

(単位：百万円)



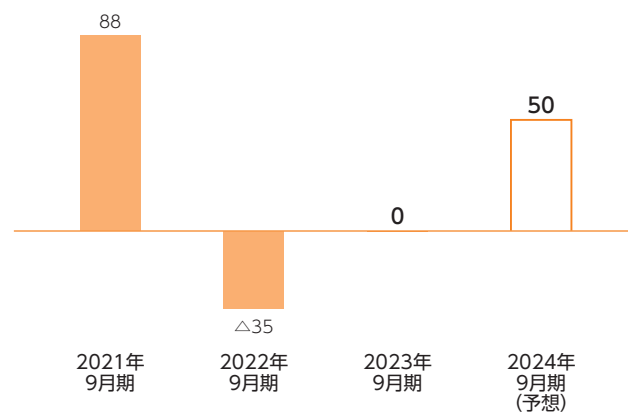
連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前連結会計年度 自 2021年10月1日 至 2022年9月30日	当連結会計年度 自 2022年10月1日 至 2023年9月30日
売上高	2,651,761	3,004,958
売上原価	1,392,834	1,683,006
売上総利益	1,258,927	1,321,951
販売費及び一般管理費	1,294,405	1,321,820
営業利益又は営業損失(△)	△35,478	131
営業外収益	240,918	78,507
営業外費用	9,265	11,211
経常利益	196,174	67,426
特別利益	—	70,687
特別損失	55,037	276,565
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	141,137	△138,450
法人税等合計	89,461	59,394
当期純利益又は当期純損失(△)	51,675	△197,845
非支配株主に帰属する 当期純損失(△)	△13,759	△1,988
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	65,435	△195,857

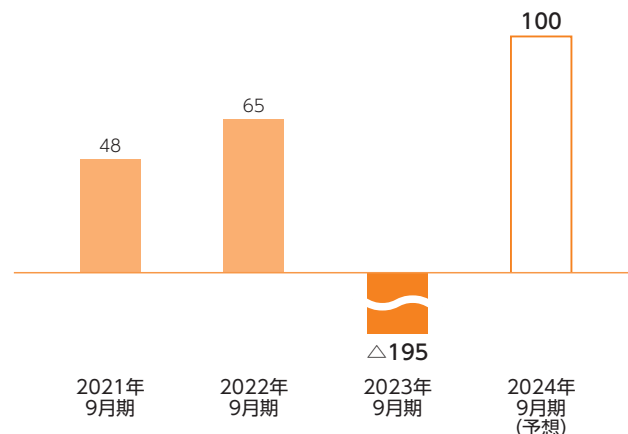
営業利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



(注) 2022年9月期より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、2021年9月期に係る各数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

「乗換案内」でJR東日本や東京メトロの列車ごとのリアルタイム情報を提供開始

「乗換案内」アプリにおいてJR東日本管内の在来線・新幹線や東京メトロ各線などのリアルタイム情報を提供開始しました。「乗換案内」で対象路線を含む経路を検索した際に、現在運行中の列車の「遅延時分」、及び「どこを走行しているか」を検索結果画面に表示します。また、前後列車一覧画面や、時刻表画面でも、各列車の最新の運行状況を表示します。これにより利用者は、「乗車予定の列車が平常運転か、遅延が発生しているのか」をいつでも確認できます。また、前後の列車の運行状況も確認できるため、「予定した列車にそのまま乗ったほうがよいか」「前後の列車を利用したほうがよいか」「別ルートを利用したほうがよいか」などを検討することができ、日々の通勤・通学やおでかけの移動がよりスムーズで快適になります。



交通事業者・観光地と連携 動画投稿を通して観光プロモーションを開始

交通事業者と観光地と連携し、TikTokをメインとした動画コンテンツの制作・投稿を通して、さまざまな観点から観光プロモーションを開始しました。各地域のジョルダンモバイルチケットを利用したスマートな移動を提案するほか、モバイルチケットが利用可能な観光地の「地元の方が大切にしてきた場所」や「愛を持って作り上げてきたもの」などを動画で伝え、興味を持っていただくことで、実際の観光につなげていきます。また、その場所ですれ違う「人」も観光資産のひとつと考え、人と人をつなげる魅力的なコンテンツを提供していきます。多言語バージョンの動画（本動画でのセリフは中国語・簡体字）も制作し、日本国内のみならず海外へのアプローチも行います。ジョルダン公式「TikTok」アカウント：https://www.tiktok.com/@jorudan_norikae



「乗換案内・スマートシティモード」を全国の市区町村に導入拡大

2022年から複数エリアで実証を行った「乗換案内」アプリの着地型情報提供インターフェース「スマートシティモード」※を、アプリのご当地着せ替えと併せて全国の市区町村に向け拡大しました。対応を希望する全国の自治体・DMOに「スマートシティモード」を広げること、日本各地の観光スポット情報やイベント情報を網羅し、観光や旅行に伴う新たな移動の利便性向上を目指します。

※「スマートシティモード」は、乗換案内アプリ内に開発した、地域専用の共通インターフェースです。観光DX・MaaSに取り組む自治体やDMOが主体となり、地域の観光スポットやイベント情報、交通手段などのあらゆる地域情報を集約し、観光周遊の促進に役立つサービスです。さらに、地域ごとのニーズに応じて公共交通のデジタルチケットや駐車場の満空情報などの追加や、利用者の動態データを取得することができます。



「乗換案内」がJR東日本のオフピーク定期券に対応

「乗換案内」各製品・サービス（一般向け及び法人向け）にてJR東日本の「オフピーク定期券」の運賃計算に対応しました。JR東日本は2023年3月から、東京近郊エリアで平日朝ラッシュのピーク時間帯以外に利用できる「オフピーク定期券」の発売を開始しています。「オフピーク定期券」はピーク時間帯の利用が制限される一方、通常の通勤定期券と比べて運賃が安く設定される、新しい定期券です。



「ITのチカラで西新宿を賑わいのある街へ」をコンセプトに実証実験を実施

2022年より、東京都が公募する「5Gを含む先端技術を活用したスマートシティサービス実証事業」に採択され、「ITのチカラで西新宿を賑わいのある街へ」をコンセプトにさまざまな実証実験を行っています。2023年には、株式会社デンソーウェーブと連携し、西新宿において「乗換案内」アプリと「QRコード」によるQRくじキャンペーンを開催して、店舗・施設の利用促進を図りました。また、三菱電機株式会社とともに、乗換案内の経路検索データを活用したパーソナルモビリティビークル（以下、PMV）のラストワンマイル移動サービスの実証実験を実施しました。このようなデータ活用を通じ、これまでにない移動体験を提供することで、利用者の利便性向上・回遊促進に貢献しました。



実証実験動画



実証実験動画URL：https://x.com/norikae_app/status/1631491170584109057

*QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

複数の目的地の経路検索が同時にできる「旅程案内」を提供開始

「乗換案内」WEBサイトにて、旅程の作成を行う乗換案内の新機能「旅程案内」を提供開始しました。これまでの乗換案内は出発地から到着地までの経路の検索をサポートしていましたが、しかし、目的地が複数ある場合には、それぞれの経路検索を行う必要がありました。新たな機能である「旅程案内」では、ひとつの画面で複数の行先を検索、行先の順番を指定し、一度の経路検索ですべての目的地までの経路を検索できます。また、宿泊先の検索や登録も可能なため、宿泊を伴う旅行や出張にも便利です。作成した旅程は保存しておき、移動中に確認したり、友人、知人や同行者らと共有したりすることもできます。「旅程案内」により、より楽しい旅行、より快適な出張となるようサポートします。



祝 乗換案内30周年

「乗換案内」は、おかげさまで30周年を迎えました。30周年を記念し、特設サイトをオープンしました。特設サイトでは、150年前の検索ができる「乗換案内1872」、「30年の軌跡」や「レジェンドインタビュー」などを掲載しています。



特設サイト



特設サイトURL：<https://www.jorudan.co.jp/info/norikae30th/>

スマートフォン向け「乗換案内」のご紹介



「ジョルダン」(スマートフォンサイト)
<https://www.jorudan.co.jp/>



「乗換案内」(アプリ) ※ダウンロード無料



アプリ内課金 (税込)

1ヶ月 (自動更新) : 360円
90日 : 1,000円
365日 : 2,900円

公式SNSアカウントのご紹介

乗換案内の機能紹介、開発裏話などの記事を掲載



https://note.com/jorudan_web/



乗換案内の最新情報、お知らせなどを発信!



@norikae_app

https://x.com/norikae_app



会社概要 (2023年9月30日現在)

商号 ジョルダン株式会社
(Jorudan Co.,Ltd.)
本社所在地 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-5-10
設立 1979年12月
資本金 2億7,737万5,000円
従業員数 連結207名、単体148名

主要な子会社 (2023年9月30日現在)

コンパスティビー株式会社

事業内容: 広告代理業

ゼストプロ株式会社

事業内容: システム・ソフトウェアの設計・開発

イーツアー株式会社

事業内容: インターネットによる旅行商品の販売

株式会社悟空出版

事業内容: 出版業

株式会社ジェイフロンティア

事業内容: システム・ソフトウェアの設計・開発

J MaaS株式会社

事業内容: ICTを活用した移動手段の手配・販売・提供サービス

若尔丹 (上海) 軟件開發有限公司

事業内容: システム・ソフトウェアの設計・開発

杰昱 (上海) 信息技術有限公司

事業内容: ハードウェアの販売・保守

株式会社エアーズ

事業内容: ドローンスクールの運営等

株主優待のご案内 乗換案内PREMIUM (株主優待版)

対象になる株主様は?

・9月末と3月末に当社株式100株以上お持ちの方

いつ届くの? いつから使えるの?

・12月末お届け (翌年1月1日~6月30日の間有効)
・6月末お届け (7月1日~12月31日の間有効)

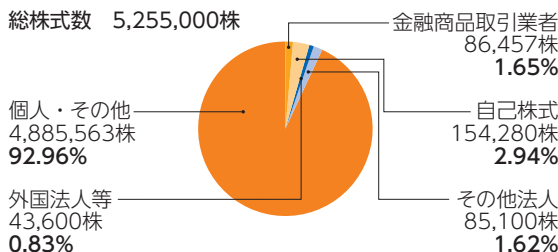
どんな機能が使えるの?

・PCで無料版にはない多彩な経路検索
・スマートフォン向け有料サービスも利用可能

株式状況 (2023年9月30日現在)

発行可能株式総数..... 19,000,000株
発行済株式総数..... 5,255,000株
株主数..... 4,791名

所有者別株式分布状況 (2023年9月30日現在)



株主メモ

- 事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで
- 定時株主総会 毎年12月
- 基準日 毎年9月30日
- 配当金受領株主確定日 9月30日及び中間配当を実施する場合は3月31日
- 公告方法 電子公告により行います。ただし、電子公告によることのできない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL <https://www.jorudan.co.jp/ir/>
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 特別口座 口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

